



株式会社日進堂の

『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)』の寄贈式について

百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)は、伏石支店取引先 株式会社日進堂(高松市伏石町 代表取締役 喜久山 知哉)が発行した私募債『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)』の発行手数料の一部で購入した「屋内外兼用エバーマット」1枚と「ホワイトボード」2台を「高松市立太田小学校」に、2019年11月27日に寄贈いたしますのでお知らせします。

記

1. CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)の概要

社債名称	株式会社日進堂 第3回無担保社債 (株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)
発行額	100百万円
期間	5年
会社概要	当社は、1968年12月設立以来、「日本一!笑顔を創る住宅会社を目指して」を理念に、注文住宅や建売住宅を手掛けており、年間注文住宅の着工棟数は香川県内トップクラスを誇っています。 また、2019年3月には、岡山エリアの営業拠点として「住まいの図書館岡山」を岡山市南区西市に開設しました。 年間棟数200棟の目標達成に向けて、社員一丸となって取り組んでいます。

2. 『CSR 私募債(百十四地域アシスト債)』とは、

当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書やスポーツ用品等を購入し、発行企業にご指定いただいた学校や地方公共団体へ寄贈します。

当行は、今後とも地域のお客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、地域の未来を担う子どもたちの育成に取り組んでまいります。

以上